

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	療育サポート こばると（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	令和8年1月5日		～ 令和8年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○従業者評価実施期間	令和8年1月5日		～ 令和8年1月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様からの要望とお子様の様子をしっかりと観察した上で適切な療育内容を提供するように日々心掛けています。 また、利用時の様子を職員間で共有し、保護者様との情報共有を密に行う事で保護者様にもお子様にも安心して、楽しみながら通所して頂けるよう今後も支援提供を行います。	お子様の状況や様子、保護者様からの要望等を考慮した上で固定化しないように工夫しながら様々な種類の療育内容を提供するように日々検討しています。また、集団活動や自由活動の時間を作る事で人との関わりを持ってもらい、その場に合ったコミュニケーションを取る機会の提供を心掛けています。	個別療育と集団療育の時間をメリハリをつけながら提供できるように活動内容の検討を行います。また、放課後等デイサービスの利用者との交流の場を設ける事で色々な人との関わりを持つ、交流の場を提供できるようにしたいと考えています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	現在、利用者と外部の子どもたちとの交流の場は持っていますが公共の場での交流は多少取れています。しかし、十分とは言えない状況なので今後の検討課題です。	平日は午前利用になる為、個別療育の時間と集団療育の時間、課外活動の時間と様々な組み合わせで療育提供ができるように利用者の様子等に合わせてプログラムの提供を検討しています。課外活動に出る時間や集団活動の時間を今後増やしていく必要があると考えています。	様々なお子様が利用しているような公共施設等の利用を増やす事で、場所の共有や譲り合いを学ぶ機会を提供できるよう、プログラムの立案を検討していきたいと考えています。